様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

（Ⅰ）労働時間

前年度　（令和2年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,822	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,893	人	利用者の１日の平均労働時間数	4	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,378,457	円	利用者に支払った賃金総額	11,171,688	円	収支	6,206,769	円

前年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,779,636	円	利用者に支払った賃金総額	11,477,562	円	収支	6,302,074	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和2年度）における実績全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を活用した人数　0 名
※取得を進めた免許等:

制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数　0 名
◎うち1名は雇用継続期間が６月に達している
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
※登用した日　年　月　日
勤務形態：
就業時間：　時　分～　時　分
職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数　0 名

※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(在宅勤務):　時　分～　時　分
職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数　0 名

※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(コアタイム):　時　分～　時　分
職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数　0 名

※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(短時間):　時　分～　時　分
職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数　10 名

※実施した期間:7月1日～9月30日
就業時間(早出の場合):8時00分～12時00分
就業時間(遅出の場合):9時00分～13時00分
職務内容：千切大根の軽作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数　0 名
◎計画的付与制度を活用した人数　0 名
※取得した制度　有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度
取得した期間：　月　日～　月　日
取得日数・時間　日　時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数　1 名

※取得した内容　怪我の療養
取得した期間：1月21日～2月6日
就業時間：　10時00分～15時00分
職務内容：千切大根の軽作業

(※)当該制度等を活用した任意の１名の実績を記載

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（令和2年度）における実績全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎研修実施回数　回
対象職員数　人
うち研修受講者数　人
※研修名
研修講師
実施日・受講者数　月　日　人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
発表している回数　回
※研修、学会等名
実施日　月　日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数　1 回

※商談会等名:新商品の発注
主催者名：ケーキ販売・喫茶「野いちご」
日時　7 月　1 日
内容：新メニューについて

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日　2 年　3 月　31 日
人事評価制度の対象職員数　14 名
うち昇給・昇格を行った者　0 名
当該人事評価制度の周知方法

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」
を受講している
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

(※)実績のうち１事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、

様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

（Ⅰ）労働時間

前年度　（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,556	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,779	人	利用者の１日の平均労働時間数	4 時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,779,636	円	利用者に支払った賃金総額	11,477,562	円	収支	6,302,074 円

前年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,344,033	円	利用者に支払った賃金総額	12,193,688	円	収支	7,150,345 円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を活用した人数　0 名
※取得を進めた免許等:
制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数　0 名
◎うち1名は雇用継続期間が６月に達している
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
※登用した日　年　月　日
勤務形態：
就業時間：　時　分～　時　分
職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数　0 名
※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(在宅勤務):　時　分～　時　分
職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数　0 名
※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(コアタイム):　時　分～　時　分
職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数　0 名
※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(短時間):　時　分～　時　分
職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数　10 名
※実施した期間:7月1日～9月30日
就業時間(早出の場合):8時00分～12時00分
就業時間(遅出の場合):9時00分～13時00分
職務内容：千切大根の軽作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数　0 名
◎計画的付与制度を活用した人数　0 名
※取得した制度　有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度
取得した期間：　月　日～　月　日
取得日数・時間　日　時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数　0 名
※取得した内容
取得した期間：
就業時間：
職務内容:

(※)当該制度等を活用した任意の１名の実績を記載

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（令和3年度）における実績全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎研修実施回数　回
対象職員数　人
うち研修受講者数　人
※研修名
研修講師
実施日・受講者数　月　日　人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
発表している回数　回
※研修、学会等名
実施日　月　日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数　1 回
※商談会等名:新商品の発注
主催者名：ケーキ販売・喫茶「野いちご」
日時　4 月　1 日
内容：新メニューについて

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日　3 年　3 月　31 日
人事評価制度の対象職員数　4 名
うち昇給・昇格を行った者　4 名
当該人事評価制度の周知方法
ミーティングによる周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」
を受講している
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

(※)実績のうち１事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、

様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

（Ⅰ）労働時間

前年度　（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,997	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,901	人	利用者の１日の平均労働時間数	4	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,344,033	円	利用者に支払った賃金総額	12,193,688	円	収支	7,150,345	円

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,230,591	円	利用者に支払った賃金総額	13,053,295	円	収支	5,177,296	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和4年度）における実績全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を活用した人数　0 名
※取得を進めた免許等:

制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数　0 名
◎うち1名は雇用継続期間が６月に達している
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
※登用した日　年　月　日
勤務形態：
就業時間：　時　分～　時　分
職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数　0 名

※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(在宅勤務):　時　分～　時　分
職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数　0 名

※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(コアタイム):　時　分～　時　分
職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数　0 名

※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(短時間):　時　分～　時　分
職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数　2 名

※実施した期間 8月3日～8月14日
就業時間(早出の場合) :9時00分～13時00分
就業時間(遅出の場合) :10時00分～15時00分
職務内容：千切大根の軽作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数　0 名
◎計画的付与制度を活用した人数　0 名
※取得した制度　有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度
取得した期間：　月　日～　月　日
取得日数・時間　日　時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数　0 名

※取得した内容
取得した期間：
就業時間：
職務内容:

(※)当該制度等を活用した任意の１名の実績を記載

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（令和4年度）における実績全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎研修実施回数　回
対象職員数　人
うち研修受講者数　人
※研修名
研修講師
実施日・受講者数　月　日　人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
発表している回数　回
※研修、学会等名
実施日　月　日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数　2 回

※商談会等名:新商品の開発
主催者名：マエダ製菓店
日時　10 月　7 日
内容：豆乳を使った商品開発

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日　4 年　3 月　31 日
人事評価制度の対象職員数　4 名
うち昇給・昇格を行った者　4 名
当該人事評価制度の周知方法
ミーティングによる周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」
を受講している
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

(※)実績のうち１事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、

様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

（Ⅰ）労働時間

前年度　（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,092	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,674	人	利用者の１日の平均労働時間数	4	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,230,591	円	利用者に支払った賃金総額	13,053,295	円	収支	5,177,296	円

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,318,213	円	利用者に支払った賃金総額	13,698,341	円	収支	1,619,872	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和5年度）における実績全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を活用した人数　0 名
※取得を進めた免許等:
制度の活用内容：

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数　0 名
◎うち1名は雇用継続期間が６月に達している
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している
※登用した日　年　月　日
勤務形態：
就業時間：　時　分～　時　分
職務内容：

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数　0 名
※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(在宅勤務):　時　分～　時　分
職務内容：

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数　0 名
※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(コアタイム):　時　分～　時　分
職務内容：

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数　0 名
※実施した期間:　月　日～　月　日
就業時間(短時間):　時　分～　時　分
職務内容：

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数　2 名
※実施した期間８月3日～8月14日
就業時間(早出の場合)：9時00分～13時00分
就業時間(遅出の場合)：10時00分～15時00分
職務内容：千切大根の軽作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数　0 名
◎計画的付与制度を活用した人数　0 名
※取得した制度　有給休暇の時間単位取得
計画的付与制度
取得した期間：　月　日～　月　日
取得日数・時間　日　時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数　1 名
※取得した内容
取得した期間：
就業時間：
職務内容:

(※)当該制度等を活用した任意の１名の実績を記載

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（令和5年度）における実績全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎研修実施回数　回
対象職員数　人
うち研修受講者数　人
※研修名
研修講師
実施日・受講者数　月　日　人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
発表している回数　回
※研修、学会等名
実施日　月　日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数　2 回
※商談会等名:新商品の開発
主催者名：マエダ製菓店
日時　10 月　7 日
内容：豆乳を使った商品開発

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日　4 年　3 月　31 日
人事評価制度の対象職員数　4 名
うち昇給・昇格を行った者　4 名
当該人事評価制度の周知方法
ミーティングによる周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」
を受講している
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎国際標準化規格が制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

(※)実績のうち１事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、

様式２－２

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（　6　年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	14,207	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,324	人	利用者の１日の平均労働時間数	4 時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（　4　月～　3　月）

前々々年度（　4　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	18,230,591	円	利用者に支払った賃金総額	13,053,295	円	収支	5,177,296	円

前々年度（　5　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,318,213	円	利用者に支払った賃金総額	1,368,341	円	収支	1,619,872	円

前年度　（　6　年度）

生産活動収入から経費を除いた額	16,195,928	円	利用者に支払った賃金総額	14,759,167	円	収支	1,436,761	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（　年度）における取組全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨
に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制
度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（7年度）における取組全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組ありと選択とした場合に記載

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している
◎外部研修、もしくは内部研修を
１回以上実施している。

※研修名　虐待防止研修
研修講師　日向市福祉課（河埜氏）
実施日・受講者数　9 月　25 日　4 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
１回以上発表している
※研修、学会等名
実施日　月　日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施をしている
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/ 参加者数　月　日　人
※他の事業所名　就労継続支援A型事業所フリースタイル
実施日/ 参加者数　3 月　8 日　5 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上
参加している。
※商談会等名　業務拡大
主催者名　医療法人　杏林会　三股病院（事務長
日時　4 月　8 日
内容　労働時間延長・追加作業について

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している
◎当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日　7 年　3 月　31 日
人事評価制度の対象職員数　4 名
うち昇給・昇格を行った者　4 名
当該人事評価制度の周知方法
就業規則および給与規程

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」
を受講している
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

（Ⅵ）　経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）
へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日　年　月　日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。